



20世紀には大量生産、大量消費、大量廃棄型の社会が進展し、その結果、自然破壊や環境汚染の不安が高まり、将来にわたる世代の生活や産業にも大きな影響を及ぼすことが懸念されています。

私たちニッパツは、自動車産業、情報機器関連産業に携わる一員として、「地球環境保全」を企業経営の重要事項の一つと認識し、1992年にいち早く「地球環境対策委員会」を設置しました。1993年に「環境ボランティアプラン」を制定し公表して以来、全社をあげて生産活動における環境保全に取り組み、また研究開発においても「環境にやさしい」製品開発、技術開発を進めています。

そして、環境マネジメントの取り組みとして、環境保全活動を継続的に維持発展させていくため、国際規格であるISO14001に基づくシステムを構築してきました。1997年にばね横浜工場で認証取得したのを皮切りに、2000年度までに国内の全工場で取得を完了しました。

1999年、創立60周年にあたり、21世紀に向けてのビジョン「NEXTステージ2010」を発表したのと同時に社員の行動指針を策定しました。この中で私たちは「地球市民としての調和と共生」をベースに企業風土・文化を形成することを誓い合いました。

このニッパツにとって初めての環境報告書は、2000年度までの私たちの環境保全活動について総括したものです。ぜひご一読いただき、私たちの環境保全活動に対して皆様のご理解を賜るとともに、今後の活動に向けて忌憚のないご意見・ご指導を賜れば幸いに存じます。

2001年9月



代表取締役社長

佐々木 謙二



代表取締役副社長 地球環境対策委員長

河村 公子